

第14回

ぐんま高次脳機能障害 リハビリテーション講習会

開催日：2023年11月12日(日)

会場：群馬県社会福祉総合センター ※午前午後とも各150名限定

対象：一部(午前)当事者・家族向け / 二部(午後)一般・専門職向け



二部のみYouTube配信(2023年11月18日(土)～11月30日(木)まで)

*この講演会は一般社団法人日本損害保険協会の助成を受けて実施致します。

一部(午前) 当事者・家族向け (10:00～受付、10:30開始～12:30終了) → 収録、配信しません
高次脳機能障害との向き合い方～正しい理解・病識・受容～

1. 基調講演

『高次脳機能障害との付き合い方』

講師：宮永和夫先生(南魚沼市立ゆきぐに大和病院精神科医、精神保健指定医、日本老年精神医学会専門医)

2. ディスカッション

『高次脳機能障害の正しい理解・病識・受容』

アドバイザー：宮永和夫先生 / 長沼亨先生(南魚沼市立ゆきぐに大和病院 公認心理師(臨床心理士))

二部(午後) 一般・専門職向け (13:30～受付、14:00開始～16:30終了) → 収録、配信します
退院後の生活に向けた切れ目ない支援の道筋

1. 基調講演

『頼られる専門職を目指して』

講師：長沼亨先生(南魚沼市立ゆきぐに大和病院 公認心理師(臨床心理士))



2. シンポジウム

『退院後の生活に向けた切れ目ない支援の道筋』

宮永和夫先生 / 長沼亨先生 / 高橋洋輔先生(群馬県立障害者リハビリテーションセンター 作業療法士)

碓井祐太郎先生(前橋赤十字病院 群馬県高次脳機能障害支援コーディネーター)

本講習会は、新型コロナウイルス感染対策のため、**会場講演**と、その録画映像を**YouTube**配信する**ハイブリット形式**といたします。

お申込み、聴講方法の詳細は裏面をご覧ください。**申込み〆切2023年10月31日**



■主催：ぐんま高次脳機能障害リハビリテーション講習会実行委員会

■後援：群馬県 上毛新聞社 群馬県医療ソーシャルワーカー協会

群馬県精神保健福祉士会 高次脳機能障害者と家族と支援者の会 NPO法人ノーサイド

ぐんま高次脳機能障害 リハビリテーション講習会

◆お申込みは電話またはオンラインで◆

★一部（当事者・家族）の方は電話からお申込み
☎ 申込み連絡、お問合せ ※会場聴講のみ(150名限定)
➔ NPO法人ノーサイド 080-3419-6233

★二部（一般・専門職）の方はQRコードからお申込み
※申込みの際「こくちーず」の会員登録が必須となりますが、無料サイトですのでご安心ください
※NPO法人ノーサイドのホームページからもQRコードのURLにアクセスできます
会場聴講(150名限定)、またはYouTubeでオンデマンド視聴



<https://www.kokuchipro.com/event/2ab8761aec546bc47c2682d0a55c96e1/>

★QRコードからお申込みの方へご案内

- ・QRコードから申込みサイトに必要事項を入力して申込み（申込み〆切2023年10月31日）
入力したメールアドレスに申込み確認メールが届きます
- ・講習会3日前にリマインドールが届きます
- ・2023年11月12日(日)、会場研修開催・二部のみ収録
※感染状況により、会場研修は中止の場合もございます
- ・YouTube配信開始3日前にリマインドールが届きます（視聴用URL、PW添付）
- ・2023年11月18日(土)～11月30日(木)まで、
二部の研修内容をYouTube配信
- ・アンケートにご協力ください（〆切2023年12月3日(日)）



11 November							2023
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	
29	30	31	1	2	3	4	
5	6	7	8	9	10	11	
12	13	14	15	16	17	18	
19	20	21	22	23	24	25	
26	27	28	29	30	1	2	

会場研修: 12日 (日)

YouTube配信: 18日 (土) から 30日 (木) まで

ご利用の通信環境や通信回線の状態により、映像や音声途切れる可能性も考えられます。やむを得ない事情でご視聴になれなかった方は、ご連絡下さい。

★講師ご紹介

宮永和夫先生

現): 南魚沼市立ゆきぐに大和病院精神科医、精神保健指定医、日本老年精神医学会専門医、NPO法人ノーサイド顧問

若年認知症に関する多数の書籍を執筆。

認知症や高次脳機能障害などの器質精神障害の臨床に関わり、医療と共に生活の支援の必要性を提唱されています。

長沼亨先生

南魚沼市立ゆきぐに大和病院 公認心理師(臨床心理士)

心理士として高次脳機能障害の検査・評価、環境調整、心理的ケアの提案に加え、当事者の社会参加や居場所づくりのために、地域の関係機関との連携にも尽力されています。

高次脳機能障害の支援のあり方と、実際に現場に足を運ぶ実践について、ご講演いただきます。